第 14

平成29年度

H29/10/19 文責 CSディレクター 川尻

子 も た ち が 主 催 側 で 1 \vdash に 参

を元気に販売 ラベンダー

(峰浜小

祖父母、

観

て い 域

Ū

た。

まのの体

い皆さん

が見られ、精一杯頑張

参観者も大

張っ

た満足感 顔には、

だと感じました。への貢献の大きな機合地域への発信、地域の発信、地域を

会 域

Ιţ

と、たくさんの それぞれのは

父母館

た子どもたちの

館

いました。発表を終えに伝えようと頑張って果や元気な姿を参観者

表を寿大学生に披露 小学校では後日学年発

の手作りサシェ

る体験は貴重だと思いま学生。自分たちが出店者声でサシェ販売をする小たりする中学生、元気な 子どもたちの姿を見たよす。町を引っ張っていく 場内をお客さん集めに回っ お店のPRをし 様でしたが、 1日目あいにくの小雨模 つり」を見てきました。 はっぽうんめものまンポコ山で開催され ステー ジで たり、 会

自ら会社を興 た商品を販売 (八峰中)





です。 ゲー 娯楽を享受できる時 それでも 厶 1など) 我々大人が で簡単 いだこ 代に

ゲームで海の生き物につ

て学ぶ海洋教育

(八森小

C S

活動

伝えたい

苗た

校 運

営

協

議 会

委

員

の

方 か

5

ഗ

御

意

見

ますが、この過程ので子ども もって大切にしての郷土と生業に終 笑ば、 の って大切にしていれ郷土と生業に誇りを にし 活動を実り 活動を実りあるもで子どもたちを迎 伝わると思います。 ましょ

感謝申し上げます。だいております皆ら及と実践に関わり!

ております皆だこ実践に関わりい」

ますり にませい はまり ころのな

にた

五

体

験で

き

ると思います。

の 高 普 広

み

ユ感を通しては いながら稲作の いなどにふれて いまなどにふれて のながら稲作の のかながら

り作れ水中

誇りをもって生活している と感じました。 せることが大切なのでは、 姿(背中)を子どもたちに見 我々大人が郷土や生業に

2

との植て体

といえど、非日常体験の八峰町の子どもたち植え体験は、稲作地帯て行っております。田体験など、年間を通じり

験ち帯田じ農

ては、

興味がないもの、

農地も子どもたちにとっ

しかし豊かな自然も、

快適な家の中でいるかもしれるかもしろ嫌悪感も

ずの中で仮想空むしれません。 嫌悪感を抱いて

想

地 域

に

元

気

を

届

け る

文

化

祭

学

発 表

会

子どもたちは工

天を

て者成凝

賛していました。

また、

きな拍手で頑張りを賞

加 峰浜小の学習発表会を10月1日八森小・11日 見てきました。 月3日八峰中祭を、









ランナーも応援も全力、 ラソン記録会



な発表を披露



